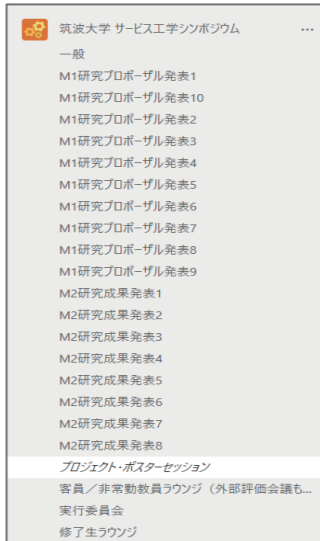


第2部 研究発表セッションへの参加方法

1

発表が行われるチャンネル

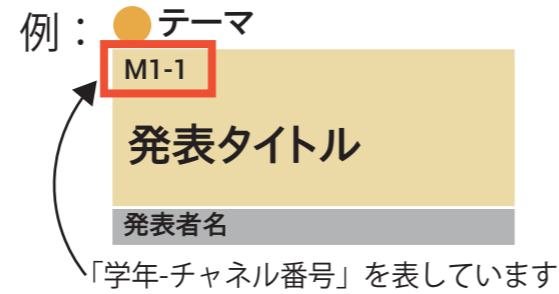


修士1年の発表は「M1研究プロポーザル発表」、
修士2年の発表は「M2研究成果発表」、
各研究室PJの発表は
「プロジェクト・ポスターセッション」で
行います

2

「チャンネル」の確認方法

プログラムにて
発表タイトル上の番号を確認



M1のチャンネル番号1での発表なので、
発表時間になったら
「M1-1」
のチャンネルにある「会議」に参加してください

3

「会議」への参加

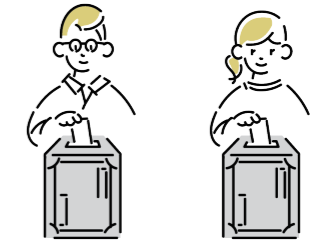


発表と質疑の時間は、20分です

各チャンネルにある会議で、サービス工学の学生による
研究発表を行います
参加者の皆様からの質疑を受け、
研究について議論する場となっています

4

優秀発表を決める投票



第3部では優秀な発表を決める投票を行います
投票は「一般」チャンネルにある回答フォーム
または下記のQRコードから参加できます

【M1の投票】



【M2の投票】



投票時間：13:00～17:30

PJ

研究室活動 PROJECT

各研究室で活動している研究PJについて発表します

PJ発表を聴講される方は、「プロジェクト・ポスターセッション」チャンネルにある各PJごとの会議に参加してください

14:50-15:10

● 岡田研

デジタルガバメント
/スマートシティ連携に関する
取り組み

● 大澤研

株式会社ルリアンとの
遺産相続に関する共同研究

15:10-15:30

● 大澤研

一年で周る霞ヶ浦サイクリング
「最下位」の茨城県から
「再会」の茨城県へ

● 繁野・有馬研

スマホアプリ起動ログ
データについての
分析手法

15:30-15:50

● 岡田研

データコラボレーション
解析技術

15:50-16:10

● 大澤・安東研

レゴプロジェクト 2021
一筑波大学バスにおける
対話型交通シミュレーション

16:10-16:30

● 大澤研

つくばみらい市 × 大澤研
アクティブラーニング

16:30-16:50

● 岡田研

Smart Wellness Community
実現に向けた取り組み
～コミュニティの
Well-Beingを創造する
スマートサービスイノベーション～

修士2年（M2）による研究発表
修士の間に行った産官学連携研究の成果について発表します

発表資料はサービス工学シンポジウムのホームページで見られます
ぜひホームページをご覧ください！

14:50-15:10	15:10-15:30	15:30-15:50	15:50-16:10	16:10-16:30	16:30-16:50
<p>● データ解析</p> <p>M2-2 高次元高相関データに対する凸包近似によるLasso 解列挙の応用 半田滉太郎</p> <p>M2-3 特定保健指導の終了者に着目した特定健診・特定保健指導の効果検証 黛朋之進</p> <p>M2-5 地域健康政策のためのベイジアンネットワークを用いた推論モデルの研究 塚越皓平</p> <p>M2-7 保育現場への顔認証システム導入と運用の実証研究 ZHANGRUOJING</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M2-6 ネット・口コミが飲食店販売数に与える影響に関する研究—丸亀製麺を例として— 翟子涵</p> <p>● 組織行動</p> <p>M2-4 チーム全体の能動的先手行動を強化するチーム構成の実証分析 高野駿</p> <p>● 待ち行列理論</p> <p>M2-1 Performance evaluation for a mixed model of carrental and on-demand transportation based on Markov chain 趙天麒</p>	<p>● データ解析・異常検知</p> <p>M2-6 大規模データに対する変化検知と因果分析 小川陽平</p> <p>● 数理最適化</p> <p>M2-5 予約制乗合タクシーにおける時間分割モデルを用いた配車ルート作成 釜場悠暉</p> <p>M2-7 実応用にむけた多品種少量生産スケジューリング 王瑞康</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M2-2 住宅資産と住宅負債の高等教育進学選択への影響 王璇</p> <p>M2-4 遺産相続に関する国際間比較—相続法と相続税を中心に— 楊佳樂</p> <p>● 経済物理学</p> <p>M2-1 Wikipedia 閲覧数を用いた集合的記憶の減衰モデル 五十嵐直輝</p> <p>● 深層学習</p> <p>M2-3 深層学習を用いた発話フィラーの除去に関する研究 山村悠一郎</p>	<p>● データ解析</p> <p>M2-1 高次元高相関データに対する凸包近似によるLasso 解列挙の応用 半田滉太郎</p> <p>M2-3 特定保健指導の終了者に着目した特定健診・特定保健指導の効果検証 黛朋之進</p> <p>M2-4 中小サービス企業における業績管理会計の効果的な実践に関する実証分析 地多佑介</p> <p>M2-7 保育現場への顔認証システム導入と運用の実証研究 ZHANGRUOJING</p> <p>● 都市計画</p> <p>M2-6 夕日・トワイライト景観を力にする地域活性化—地理条件に着目した理論と応用— 幸坂麻琴</p> <p>● マーケティング</p> <p>M2-2 価値共創を活性化する店員の音声模倣スキルに関する実験的研究 山田博也</p>	<p>● データ解析</p> <p>M2-6 会計データを用いた中間表現解析技術の応用研究 坂内一真</p> <p>M2-7 地域健康政策のためのベイジアンネットワークを用いた推論モデルの研究 塚越皓平</p> <p>● 数理最適化・オペレーション管理</p> <p>M2-3 数理最適化モデルに基づくスマートキャンパスバス運行計画 大沼悠人</p> <p>M2-4 プラスチック製部品製造工場における成形工程の生産スケジューリングモデル化と実応用 安田拓未</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M2-2 住宅資産と住宅負債の高等教育進学選択への影響 王璇</p> <p>M2-8 遺産相続に関する国際間比較—相続法と相続税を中心に— 楊佳樂</p> <p>● 経済物理学</p> <p>M2-1 Wikipedia 閲覧数を用いた集合的記憶の減衰モデル 五十嵐直輝</p> <p>● 深層学習</p> <p>M2-5 深層学習を用いた発話フィラーの除去に関する研究 山村悠一郎</p>	<p>● 都市計画</p> <p>M2-5 夕日・トワイライト景観を力にする地域活性化—地理条件に着目した理論と応用— 幸坂麻琴</p> <p>● 組織行動</p> <p>M2-3 チーム全体の能動的先手行動を強化するチーム構成の実証分析 高野駿</p> <p>● 待ち行列理論</p> <p>M2-1 Performance evaluation for a mixed model of carrental and on-demand transportation based on Markov chain 趙天麒</p> <p>● マーケティング</p> <p>M2-2 価値共創を活性化する店員の音声模倣スキルに関する実験的研究 山田博也</p>	<p>● データ解析・異常検知</p> <p>M2-3 会計データを用いた中間表現解析技術の応用研究 坂内一真</p> <p>M2-4 中小サービス企業における業績管理会計の効果的な実践に関する実証分析 地多佑介</p> <p>M2-6 大規模データに対する変化検知と因果分析 小川陽平</p> <p>● 数理最適化・オペレーション管理</p> <p>M2-1 数理最適化モデルに基づくスマートキャンパスバス運行計画 大沼悠人</p> <p>M2-2 プラスチック製部品製造工場における成形工程の生産スケジューリングモデル化と実応用 安田拓未</p> <p>M2-5 予約制乗合タクシーにおける時間分割モデルを用いた配車ルート作成 釜場悠暉</p> <p>M2-8 実応用にむけた多品種少量生産スケジューリング 王瑞康</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M2-7 ネット・口コミが飲食店販売数に与える影響に関する研究—丸亀製麺を例として— 翟子涵</p>

M1 学生発表 STUDENT

凡例

● テーマ

学年 - Teams チャンネル番号

発表タイトル

発表者名

修士1年 (M1) による研究発表

これから取り組む・これまでに取り組んだ産官学連携研究についてその計画や成果について発表します

14:50-15:10	15:10-15:30	15:30-15:50	15:50-16:10	16:10-16:30
<p>● 異常検知</p> <p>M1-4 高次元データの 相互作用モデリング 前田展希</p> <p>● 数理最適化・ ネットワーク科学</p> <p>M1-3 二層ネットワークにおける 異なる保護手法を利用する モデルの提案とその比較 譚翌柳</p> <p>M1-5 健康診断センターに おけるナース スケジューリング問題 井出碧</p> <p>M1-7 飲食店のスタッフ スケジューリング 大和田優太</p> <p>M1-9 予約制乗合タクシーの配車ス ケジュール問題に対するヒューリ スティクスアルゴリズム構築 中村大</p> <p>● データ解析</p> <p>M1-6 車両検知器データを活用 した線形モデルによる高速 道路の渋滞発生予測 重見陸斗</p> <p>M1-10 チームの能動的先手行動 が成果に及ぼす影響に 関する実証分析 宮下亮一</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M1-1 持続可能な水道事業に 向けての組織改革 ・課金制度 川辺怜</p> <p>M1-8 借景作庭に関する 理論化と実証 任伊哈</p> <p>● マッチング理論</p> <p>M1-2 結婚市場において仲介業者が 一部参加者を名簿から削除す るインセンティブを持たない メカニズムの設計 竹内涼</p>	<p>● 消費者分析</p> <p>M1-8 中国におけるライブコーマ スが農村振興に与える 影響についての研究 DENGYUYANG</p> <p>● 数理最適化</p> <p>M1-9 乗客満足度を考慮した 乗合タクシーの路線最 適化モデル 房玉涵</p> <p>● 生産品質管理・データ 解析・数理最適化</p> <p>M1-2 高次元スパースデータの 特徴量選択と多目的予測 佐々木優</p> <p>● データ解析</p> <p>M1-6 腎疾患の重症化予防の ための DC 解析の応用 可能性 内立元豪</p> <p>M1-7 生活行動の遷移モデルと 健康状態との間の 関係性分析 河合祐次郎</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M1-1 健康まちづくり政策の 効果可視化に関する研究 白川敦士</p> <p>M1-4 オンラインレビューを 利用した公園の機能と 評価の関連性に関する分析 天野亮</p> <p>M1-5 モバイル空間統計による 公共インフラ維持管理 一井直人</p> <p>● 需要予測</p> <p>M1-3 データコラボレーション 解析による地域中小企業 の資金ニーズ予測 QIYUNZHU</p>	<p>● 異常検知</p> <p>M1-6 深層学習を用いた 平面画像の 高さ推定モデル検討 大木聖太</p> <p>● 数理最適化・ ネットワーク科学</p> <p>M1-3 二層ネットワークにおける 異なる保護手法を利用する モデルの提案とその比較 譚翌柳</p> <p>M1-4 健康診断センターに おけるナース スケジューリング問題 井出碧</p> <p>● 数理最適化・需要予測 ・オペレーション管理</p> <p>M1-2 生産の効率とリスクを考慮 した多目的マルチファクト リースケジューリング 森江翔</p> <p>● データ解析</p> <p>M1-5 車両検知器データを活用 した線形モデルによる高速 道路の渋滞発生予測 重見陸斗</p> <p>M1-10 ウェアラブル脳波計を 用いる接客中のサービス 品質評価 若林拓海</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M1-8 住民悉皆調査を用いた 高齢者の well-being の ための因果モデリング 丸山紗英</p> <p>M1-7 借景作庭に関する 理論化と実証 任伊哈</p> <p>M1-9 地価がハイテク企業の イノベーションに 与える影響 甄津</p> <p>M1-1 持続可能な水道事業に 向けての組織改革 ・課金制度 川辺怜</p>	<p>● 異常検知</p> <p>M1-3 高次元データの 相互作用モデリング 前田展希</p> <p>● 数理最適化</p> <p>M1-6 飲食店のスタッフ スケジューリング 大和田優太</p> <p>M1-7 予約制乗合タクシーの配車ス ケジュール問題に対するヒューリ スティクスアルゴリズム構築 中村大</p> <p>● データ解析</p> <p>M1-8 チームの能動的先手行動 が成果に及ぼす影響に 関する実証分析 宮下亮一</p> <p>M1-9 生活行動の遷移モデルと 健康状態との間の 関係性分析 河合祐次郎</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M1-4 オンラインレビューを 利用した公園の機能と 評価の関連性に関する分析 天野亮</p> <p>M1-5 モバイル空間統計による 公共インフラ維持管理 一井直人</p> <p>● マッチング理論</p> <p>M1-1 結婚市場において仲介業者が 一部参加者を名簿から削除す るインセンティブを持たない メカニズムの設計 竹内涼</p> <p>● 需要予測</p> <p>M1-2 データコラボレーション 解析による地域中小企業 の資金ニーズ予測 QIYUNZHU</p>	<p>● 異常検知</p> <p>M1-4 深層学習を用いた 平面画像の 高さ推定モデル検討 大木聖太</p> <p>● 数理最適化・需要予測 ・オペレーション管理</p> <p>M1-2 生産の効率とリスクを考慮 した多目的マルチファクト リースケジューリング 森江翔</p> <p>● 生産品質管理・データ 解析・数理最適化</p> <p>M1-3 高次元スパースデータの 特徴量選択と多目的予測 佐々木優</p> <p>● 数理最適化</p> <p>M1-9 乗客満足度を考慮した 乗合タクシーの路線最 適化モデル 房玉涵</p> <p>● データ解析</p> <p>M1-6 腎疾患の重症化予防の ための DC 解析の応用 可能性 内立元豪</p> <p>M1-10 ウェアラブル脳波計を 用いる接客中のサービス 品質評価 若林拓海</p> <p>● 都市計画・都市政策</p> <p>M1-1 健康まちづくり政策の 効果可視化に関する研究 白川敦士</p> <p>M1-5 住民悉皆調査を用いた 高齢者の well-being の ための因果モデリング 丸山紗英</p> <p>M1-7 地価がハイテク企業の イノベーションに 与える影響 甄津</p> <p>● 消費者分析</p> <p>M1-8 中国におけるライブコーマ スが農村振興に与える 影響についての研究 DENGYUYANG</p>

サービス工学シンポジウム

検索

発表資料はサービス工学シンポジウムのホームページで見られます
ぜひホームページをご覧ください！